

< 福祉^{ふくし}マーク^{けんてい}検定クイズ その1 >

①～④のマークはどんな意味があるでしょうか。一番^{いちばん}あっている説明^{せつめい}を A～E からえらんで、せんでおずびましょう。

<マーク>	<説明>
例 	A) 障害者（しょうがいしゃ）が使える建物（たてもの）であることをはっきりと表すシンボルマークです。車いすの人だけでなく、いろいろな障害をもった人に使えます。
① 	B) もうどう犬、かいじょ犬、ちょうどう犬をたくさんの人に知ってもらうためのマークです。ペットとはちがひ、目の見えない人にとって、とても大切なはたらきをします。
② 	C) 目が見えない人のためのシンボルマークです。目が見えない人の安全やバリアフリーを考えられた建物、きかいなどにつけられています。
③ 	D) 聞こえが不自由なことを表す日本でつかわれているマークです。耳が聞こえない人は、見た目には分からないため、いやなきもちにならないようにしてあげましょう。
④ 	E) おなかにあかちゃんがいる人が、バスや電車をつかうときに身につけ、まわりの人がお手伝いしやすくするものです。

参考：「福祉教育の進め方 ぐんまを担う子どもたち 改訂版」